

福生市議会だより

FUSSA

No. 101

発行 福生市議会
平成5年10月15日
〒197 福生市本町5番地
☎0425(51)1511(代表)

平成5年 第3回定例会

平成4年度各会計決算を認定

女性問題審議会条例や 生涯学習審議会条例(新設) など議案16件も 可決及び同意

定例会のあらまし

平成五年第三回定例会が九月八日から二八日までの二二日間の会期で行われました。

今回の定例会では、一人の議員が一般質問を行って市長の考えをただし、平成四年度各会計決算認定と「福生市女性問題審議会条例」

第一日目(八日)は、会期を二日間とした後、四人の議員が一般質問を行いました。

同日設置した決算特別委員会に付託して審査することになり、委員長に須金亮次議員、副委員長に山下進議員が互選されました。

平成四年度福生市一般会計決算認定等の議案三件に対し、認定したい旨の委員長報告に対し反対、賛成の討論が各派代表から行われ、起立採決の結果、報告のとおり認定されました。その後、当日提出された「福生市教育委員会委員の任命について」等の議案五件に同意し、議員から提出された「診療報酬の引き上げ及び改善に関する意見書」等の議案三件を可決して今定例会を終りました。

例」を初めとする議案二件、請願一件、陳情七件、継続中の陳情一件の審議が行われました。

その後、議案一三件、請願一件、陳情七件の審議を行い、「下の川改修その七工事請負契約」の議案一件を同意し、「福生市女性問題審議会条例」及び平成四年度福生市一般会計決算認定

について等の議案二件、請願一件、陳情七件を各委員会に付託しました。このうち、平成四年度福生市一般会計決算認定については、

同日設置した決算特別委員会に付託して審査することになり、委員長に須金亮次議員、副委員長に山下進議員が互選されました。



国営昭和記念公園で開催中の TAMAらいふ21 VOICE93
9月23日、福生市の日「輝く街 FUSSA93 フェスティバル」が開催された

定例会 日程

- ◇9月
- 1日 議会運営委員会
- 8日・会期の決定
- 一般質問
- 9日 一般質問
- 10日 一般質問
- 議案審議
- 13日 平成4年度一般会計決算審査特別委員会(16日までの3日間)
- 20日 厚生委員会
- 21日 建設委員会
- 福祉センター建設特別委員会
- 22日 総務委員会
- 24日 議会運営委員会
- 28日 議案の審議、委員会審査報告等

紙面の主な内容

- 2面・・・議決された議案、意見書
- 3面・・・決算、討論
- 4面～7面・・・一般質問
- 8面・・・委員会の審査・活動、請願・陳情

飛行訓練の中止を要請

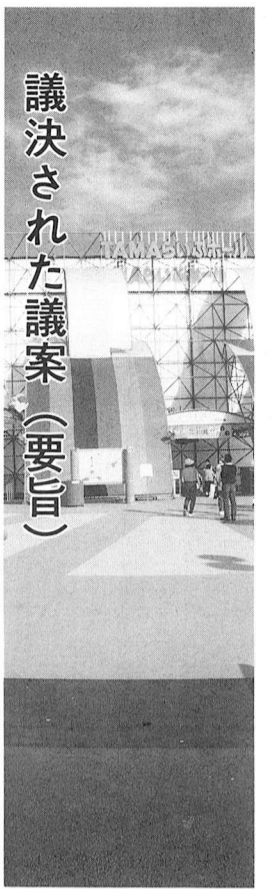
横田基地対策特別委員会では、九月七日に外務省、米国大使館、防衛施設庁及び横田基地司令官等に次の「中止要請文」(要旨)による要請を行いました。

米空軍横田飛行場における米空母艦載機の離着陸訓練については、同飛行場が人口密集地にあり、訓練施設として不適当であると指摘し、繰り返し訓練の中止を求めた。住民にとって訓練期間中の騒音や事故に対する不安は計り知れないものがあり、再三の中止要請にもかかわらず住民の切実な願いを無視して訓練が実施されてきたことは誠に遺憾である。しかし、九月三日には、またもや通告があり、延べ五日間にわたりE-2C及びS-3Bの訓練を実施することである。しかも訓練時間は増大しており、アマコスト前駐日大使の「今後横田基地での艦載機訓練を減少させるよう努力する」という約束に反している。硫黄島での訓練が実施されているが、横田飛行場においてはその波及効果がないという事は、納得できないことであり、到底容認できるものではない。今後、艦載機訓練は硫黄島や本来の海軍飛行場で行い、横田飛行場では一切実施しないよう強く要請する。

政治家の寄付は禁止

◆政治家は選挙区内にある者に対し寄付をすることは次のものを除き、いかなる名義でも処罰されます。
①政党や親族に対するもの及び政治教育集会に関する必要やむを得ない実費の補償
②政治家自ら出席する結婚披露宴の祝儀、葬式や通夜の香典
◆有権者が政治家に対し、寄付の勧誘や要求をすることは禁止されています。また、政治家をおどしてあるいは政治家の当選又は被選挙権を失わせる目的で寄付の勧誘や要求をされると処罰されます。
◆後援団体が花輪、供花、香典、祝儀などを出したりすることは、その時期を問わず処罰されます。

議決された議案(要旨)



TAMAらいふホール (VOICE93の会場から)

◆福生市女性問題審議会条例
福生市の女性行動計画の策定に資するため、福生市女性問題審議会を設置したので、本条例を制定するもの。

◆福生市生涯学習審議会条例
福生市の生涯学習計画の策定に資するため、福生市生涯学習審議会を設置したので、本条例を制定するもの。

◆福生市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
新たに、女性問題審議会及び生涯学習審議会を設置する

◆平成五年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第一号)
ことにより、同委員の報酬の額を定めたので、本条例を改正するもの。

◆平成五年度福生市一般会計補正予算(第一号)
歳入歳出の総額に三億二二一三万二千円を追加し、二〇三億二八七三万円とするもので、歳入では市町村振興都交入金、土地売却収入、前年度繰越金の増額、歳出では牛浜駅東口自転車駐車場(仮称)新設事業費、市道幹線II-15号線歩道設置事業費、牛浜駅西口広場整備事業費の増額が主なもの。

◆平成五年度福生市下水道事業会計補正予算(第一号)
歳入歳出の総額に九二四六万五千円を追加し、二六億一五七四万六千円とするもので、歳入では特別対策費国庫補助金、前年度繰越金の増額、歳出では老人保健医療費拠出金、国都支出金精算返還金の増額、一般会計繰出金の新規計上が主なもの。

◆平成五年度福生市老人保健医療特別会計決算認定について
歳入決算額一七億七三六万七千七百八十九円、歳出決算額一七億二七六万八千八百九十九円、残額四一八万六千九百四十四円とするもの。

◆平成四年度福生市国民健康保険特別会計決算認定について
歳入決算額二億一八五七万七千七百八十二円、歳出決算額二億一七三万八千二百三十六円、残額一億一九九万六千五百四十六円とするもの。

◆平成四年度福生市受託水道事業会計決算認定について
歳入決算額七億五二六六万五〇七円、歳出決算額七億五二六六万五〇七円、残額なしとするもの。

◆下の川改修その七工事請負契約
同工事(南田園地内の牛浜幼稚園グラウンドから都道五日市街道までの間)を施工するため、議会の同意を得るもの。

◆市道路線の認定について
新たに市道として管理する必要が生じたため、道路法の

◆平成四年度福生市下水道事業会計決算認定について
歳入決算額二億一八五七万七千七百八十二円、歳出決算額二億一七三万八千二百三十六円、残額一億一九九万六千五百四十六円とするもの。

◆福生市市民会館ホール舞台音響設備改良工事請負契約
同工事を施工する必要から議会の同意を得るもの。

◆福生市営プール幼児用プール等改良工事請負契約
同工事を施工する必要から議会の同意を得るもの。

◆福生市教育委員会委員の任命について
山田 豊氏を福生市教育委員会委員に任命したので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により、議会の同意を求めもの。

◆福生市固定資産評価審査委員会委員の選任について
堀田晴二氏を福生市固定資産

◆福生市固定資産評価審査委員会委員の選任について
石川泰一氏を福生市固定資産評価審査委員会委員に選任したので、地方税法の規定により、議会の同意を求めもの。

◆診療報酬の引き上げ及び改善に関する意見書
内容は、本面に掲載。

◆水俣病被害者の早期救済に関する意見書
内容は、本面に掲載。

◆義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書
内容は、本面に掲載。

意見書を可決

今定例会の二八日に、議員から次の意見書が提出され、原案のとおり可決されました。

診療報酬の引き上げ及び改善に関する意見書

地域医療及び国民医療の質の向上は、国民が健康で充実した生活を送る上で強く求められている。

現行医療における診察料(再診時)は、医科五五〇円、歯科二七〇円と定額であり、入院看護料は必要な人件費の三割から九割の保障でしかなく、また外来看護料は保障されていない。

過去一〇年間に於いて物価



当市及び近隣市町にとって欠くことのできない存在「福生病院」

は二七%、名目賃金は四二%上昇しているが、診療報酬の引き上げ幅はわずか三・五%である。このような中で、医療機関の経営は逼迫し、病院の倒産が増加しており、病院数は一昨年から史上初めて減少している。

以上、地方自治法第九十九条第二項により、意見書を提出

少に向かうなど、地域医療・国民医療への影響が心配される状況にある。

よって、政府に対して国民が公的保険の充実により必要かつ最善の医療・看護が受けられるようにするため、診療報酬の引き上げ及び改善をされるよう強く要望する。

以上、地方自治法第九十九条第二項により、意見書を提出

◆平成四年度福生市下水道事業会計決算認定について
歳入決算額二億一八五七万七千七百八十二円、歳出決算額二億一七三万八千二百三十六円、残額一億一九九万六千五百四十六円とするもの。

◆下の川改修その七工事請負契約
同工事(南田園地内の牛浜幼稚園グラウンドから都道五日市街道までの間)を施工するため、議会の同意を得るもの。

◆市道路線の認定について
新たに市道として管理する必要が生じたため、道路法の

◆平成四年度福生市受託水道事業会計決算認定について
歳入決算額七億五二六六万五〇七円、歳出決算額七億五二六六万五〇七円、残額なしとするもの。

◆下の川改修その七工事請負契約
同工事を施工する必要から議会の同意を得るもの。

◆福生市営プール幼児用プール等改良工事請負契約
同工事を施工する必要から議会の同意を得るもの。

◆福生市教育委員会委員の任命について
山田 豊氏を福生市教育委員会委員に任命したので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により、議会の同意を求めもの。

◆福生市固定資産評価審査委員会委員の選任について
堀田晴二氏を福生市固定資産

◆福生市固定資産評価審査委員会委員の選任について
石川泰一氏を福生市固定資産評価審査委員会委員に選任したので、地方税法の規定により、議会の同意を求めもの。

◆診療報酬の引き上げ及び改善に関する意見書
内容は、本面に掲載。

◆水俣病被害者の早期救済に関する意見書
内容は、本面に掲載。

◆義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書
内容は、本面に掲載。

水俣病被害者の早期救済に関する意見書

熊本県水俣市のチッソ水俣工場から流された水銀汚染により発生した水俣病は、不知火海岸沿岸の住民多数に深刻な被害をもたらした公害病であり、水俣病の公式発見から三十七年余りが経過した現在も被害者の救済がされずに今日に至っている。

このような経過の中で、被害者はチッソ、熊本県、国に対して被害者救済の裁判を起こし、その結果、チッソ及び熊本県は裁判所の和解勧告を

受け入れていないが、国だけが和解を拒否している。その結果、高齢化した被害者が何らの救済も受けられず亡くなるる事態が発生しており、人道からも緊急の課題となっている。また、地球環境問題が世界の焦点となっている今、公害の原点である水俣病問題の解決は、国内のみならず世界的にも注目的なものである。

よって、政府においては、被害者の悲痛を訴えに対し、水俣病問題の早期全面解決を決議されるよう、強く要望するものである。

以上、地方自治法第九十九条第二項により、意見書を提出する。

◆福生市市民会館ホール舞台音響設備改良工事請負契約
同工事を施工する必要から議会の同意を得るもの。

◆福生市営プール幼児用プール等改良工事請負契約
同工事を施工する必要から議会の同意を得るもの。

◆福生市教育委員会委員の任命について
山田 豊氏を福生市教育委員会委員に任命したので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により、議会の同意を求めもの。

◆福生市固定資産評価審査委員会委員の選任について
堀田晴二氏を福生市固定資産

◆福生市固定資産評価審査委員会委員の選任について
石川泰一氏を福生市固定資産評価審査委員会委員に選任したので、地方税法の規定により、議会の同意を求めもの。

◆診療報酬の引き上げ及び改善に関する意見書
内容は、本面に掲載。

◆水俣病被害者の早期救済に関する意見書
内容は、本面に掲載。

◆義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書
内容は、本面に掲載。

◆意見書とは 地方公共団体の公益に関する事件について議会の意思を意見としてまとめた文書で地方自治法第九十九条第二項に定めがあります。意見書は、議会の議決を経た後、議会の意思を国政に反映させる場合及び採択した請願・陳情の趣旨の実現を求めするために、処理権限を持つ国や都道府県等に提出されます。

政府においては、国庫負担法を改正し、教材費や旅費の削減・除外を行い、さらに学校事務職員・栄養職員の給与費を国庫負担の適用から除外しようとしている。

このことは、教育をめぐる問題が社会的に大きくクローズアップされている今日、よりよい学校運営を行い、子供たちに行き届いた教育を保障する上で、必要不可欠な役割を果たしている学校事務職員・栄養職員の給与を含む義務教育費国庫負担制度の後退を来すものであり、容認することはできない。

よって、政府においては、既に削減・除外されている教

日	内容
28日	第3回定例会(4日)
24日	議会運営委員会
22日	総務委員会
21日	福祉センター建設特別委員会
20日	厚生委員会
21日	建設委員会
20日	建設委員会
13日	平成4年度一般会計決算審査特別委員会(16日までの3日間)
10日	第3回定例会(3日)
9日	第3回定例会(2日)
8日	第3回定例会(1日)
1日	議会運営委員会
27日	全国議長会基地協議会
23日	横田基地対策特別委員会行政視察(25日まで)
11日	都市議会議長会
10日	横田基地対策特別委員会及び同委員会防衛庁陳情
2日	三多摩地域廃棄物広域処分組合臨時会
27日	瑞穂斎場組合臨時会
23日	全国議長会基地協議会役員会
16日	西多摩農業共済事務組合臨時会
8日	西多摩衛生組合臨時会
5日	議会運営委員会
2日	都市収益事業組合臨時会

議会日誌

平成4年度決算の概要

決算のあらまし



平成4年度一般会計決算審査特別委員会において起立多数で認定

平成4年度一般会計及び特別会計決算案の延べ五件は平成4年度一般会計決算審査特別委員会、建設委員会、厚生委員会、延べ五日間に及ぶ審査が行われ、この審査結果が、二八日の本会議で報告され、原案のとおり認定されました。

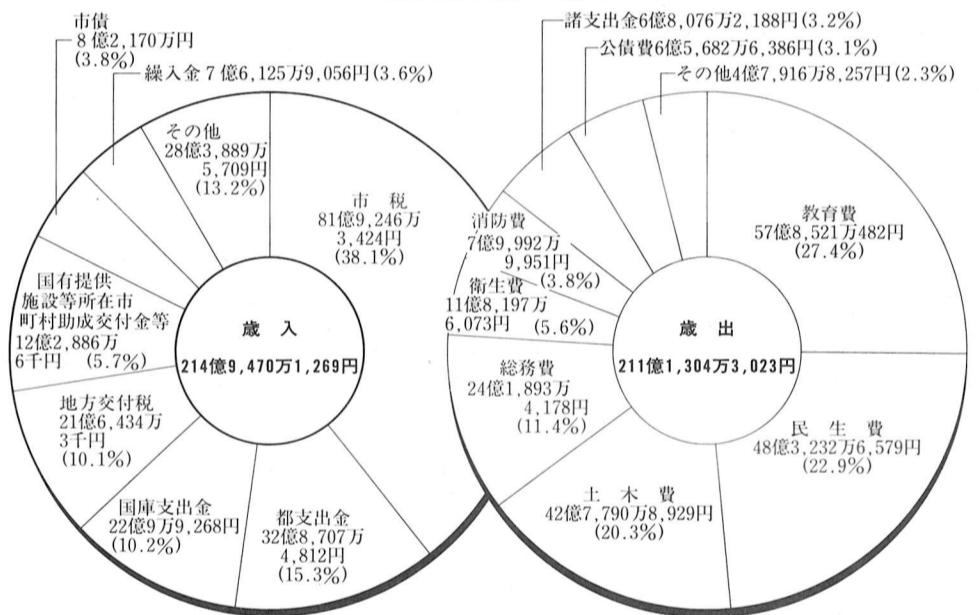
平成4年度の各会計決算総額は、歳入決算額が二八七億六七〇九万三九一円（前年度比一〇・四％の増）、歳出決算額が二八一億一八八万九六四〇円（前年度比一〇・七％の増）で、残額（翌年度繰越額）が六億四八二〇万七五五円（前年度比一〇・三％の増）となっています。

4年度各会計

決算額

会計区分	歳入決算額	歳出決算額	残額 〔翌年度繰越〕
一般会計	21,494,701,269	21,113,043,023	381,658,246
特別会計			
国民健康保険	2,318,577,782	2,217,381,236	101,196,546
老人保健医療	1,773,865,773	1,727,678,809	46,186,964
下水道事業	2,427,285,060	2,308,126,065	119,158,995
受託水道事業	752,660,507	752,660,507	0
合計	28,767,090,391	28,118,889,640	648,200,751

一般会計決算の構成



決算特別委員会の審査から

今定例会三日目に設置された平成4年度一般会計決算審査特別委員会（委員長・須釜亮次、副委員長・山下進）が九月三日、四日、一日の三日間行われました。

主な質疑

横田基地—当市分の資産的価値は—

問 横田基地（当市分）の資産的価値はどのくらいか。

答 横田基地に対する当市分の資産価格は、土地が一〇三〇億六〇一七万円、建物が一六四億六一三三万円、工作物が一三三億一三三三万円、合計で一三二億三三三三万円である。

平成4年度の消費税負担額は

問 消費税導入による平成4年度負担額はどのくらいか。

答 建設事業費や物件費等に賦課された支払い総額は一億九千九百六十六万円であった。

問 市内の町会長に対する行政協力員報酬は町会の人数にばらつきがあり、均一の報酬では無理があると思うが、一定の基準のもとに効果の上がる方法を考えたかどうか。

答 町会長協議会等と協議し、どうあるべきかを検討してみた。報酬額についても報酬等審議会の中で実態調査をし研究していきたい。

問 資源ごみの回収状況などについて

答 資源ごみの回収状況はどうか。他の自治体で、不燃は、多額のサービスをやっている。平成三年度では約三六八九万円、四年度は約四〇二四万円（前年度比約三三三万円の増額）にもなる。こうした多額のサービスをやめることは、市長の決断でできることであり、再三強く要求しているにも係らず、引き続きこのような基地へのサービスを続けている。本案には反対する。

問 立川駅や八王子駅前など多摩地域では大体三カ所、都内では一五カ所程度設置されており、新設費用は一億円程度と聞いている。当市に設置の必要性はそれほどないと考えている。

平成4年度福生市一般会計決算は認定されました

認定にあたり次の賛成、反対の討論が行われました。

事業が山積する現状ではやむを得ない。今後とも、効率的な財政運営に期待し賛成する。

① 本案は実質収支で二億八二〇〇万円余の黒字決算、経常収支比率は七一・二％の標準値であり、公債費比率は前年度を下回り健全な運営であった。自主財源の確保は国、都への働きかけで成果がみられ、福生駅西口駅前通り整備や福祉センター建設事業等への取り組みは高く評価できる。民生費は一人あたりの決算額が年々増え、衛生費ではごみ減量化に一層取り組み、基金への積み立ては大規模

② 行政課題の一つであるごみ問題に対し、ごみ減量推進協議会や「資源の日」を設けたことは評価できる。地域活性化交付金制度の創設は、高齢化社会を迎え、在宅福祉を支える地域の身近な助け合いの力を培うために大きな課題を含む制度である。教育費では、教材費や修学旅行等補助の引き上げ、コンピュータ教室の設置、中央図書館では週二回の夜間開館が実施された。福祉センター建設や地域福祉計画策定には、市民の要望や意見を反映するよう要望し本案に賛成する。

高齢者対策は、都の資料に

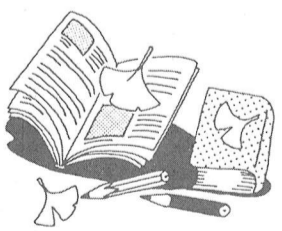
対の討論が行われました。

平成4年度福生市老人保健医療特別会計決算は認定されました

認定にあたり次の賛成、反対の討論が行われました。

本案は歳入の下水道使用料

は、現在、雨水対策に重点がおかれ、その推進に努めていることは評価できる。しかし、基地の下水道使用料に対して



ごみの中に注射針が混入されていると聞かされた。リサイクルセンターの埋め立ての現状はどうか。

答 資源ごみの平成4年度の回収実績は、月平均で可燃不燃を含めて一三二五トンであった。当市では医師会等の協力を得て注射針の混入はない。リサイクルセンターは四年度に二〇〇㎡ほど掘削、五年度には一八〇㎡ほど掘削したが、五年度末かあるいは六年度の前半で埋め立てが終了してしまうのではないかと懸念されている。

問 西多摩衛生組合の焼却炉建て替えの現状は

答 西多摩衛生組合の可燃物焼却炉の建て替えは、どの程度話が進んでいるか。

答 施設本体の建設は平成六年から九年までの四カ年でプラント部分を建設の予定である。四年度では新設に関する予算が全体で約六億七三〇〇万円、施設を建てる用地にある産業廃棄物の搬出などを進めている。六年度の施設工事までに、五年度は整備計画や施設の発注仕様書の作成、技術評価を含めた建設前の最終段階の詰めが行われる。

問 公害測定結果の公表を電光掲示板の設置で

答 庁舎の屋上に都の公害測定器が置いてあるが、駅前には電光掲示板を設置し、市民に公表したらどうか。

答 立川駅や八王子駅前など多摩地域では大体三カ所、都内では一五カ所程度設置されており、新設費用は一億円程度と聞いている。当市に設置の必要性はそれほどないと考えている。

一般質問

市政のここが聞きたい

今定例会では11人の議員が質問しました

(仮称)福祉センターについて — 各地域にも分館としてのセンターを —



(仮称)福祉センター建設予定地
(南田園2丁目、市営田園野球場)

利用できるものではない。だれでも気軽に利用できる市営温水プールの建設についての見解は。

教育長 温水プールの建設については、財政面、年間の利用予測、場所の位置づけ、維持管理経費、管理運営体制、民間プールとの兼ね合い、利用方法の研究等々今後さらさら分析し検討していきたい。

入居困難な高齢者世帯 その住宅政策は

質問 現在、高齢者世帯は民間の借家等がなかなか貸してもらえず、公営住宅等の入居も困難である。行政として、民間アパートの借り上げや高齢者向け公営住宅建設が求められている。昨年一二月定例会の一般質問で、市長は生活実態調査を踏まえ検討していくと答弁したが、本年三月に出された本調査結果によれば、高い数値でこの要求がある。市長はどのように考えているのか。

市長 高齢者福祉施策の充実に努めなければならぬ中で、住宅対策は極めて重要な問題と受けとめている。現在、地域高齢者住宅計画の策定作業を進めているので、これに並行して取り組んでいきたい。

市営温水 プールの建設を

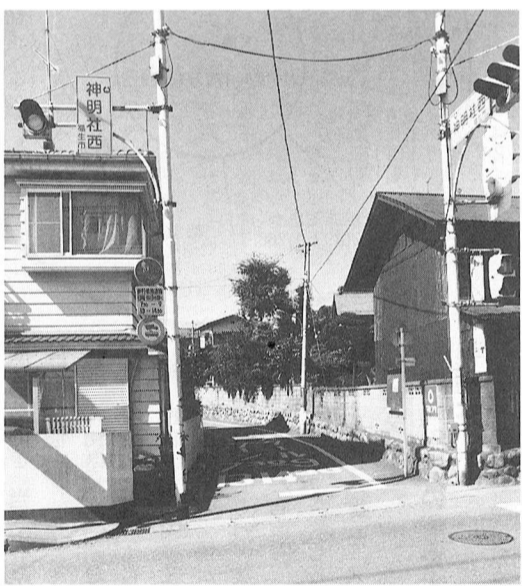
質問 健康保持や医学的効果など水泳は市民のスポーツとして求められ、温水プールの必要性が考えられるが、民間の温水プールは利用料金が多額であり、市民のだけれども

紙面の関係から一般質問項目のすべての掲載ができません。詳しくは会議録を図書館でご覧ください。

除の規定に当てはめ進めているが、将来的に免除していくわけではない。同競技場は、現在、火曜日と木曜日の週二回使用しているが、他の有料団体等の申請がある場合は譲っていたら、施設がない

徹底されていないスクールゾーン通行許可証 — その設置経過は —

質問 昭和四七年、スクールゾーン内を通行する車両すべてに許可証が必要になり、三年ごとの更新をしてきた。現在はゾーン内居住者も増加し、許可証の必要性を知らない、所持していない方も多々いる状況にあるが、当ゾーンは警察が設置したものか、教育委員会の要望で設置したものか、市民に徹底させるべきと思うがどうか。



都公安委員会が指定するスクールゾーン
規定時間内の通行は許可証が必要

高年齢福祉の充実について
①市民のまちへの愛着意識の向上について②行政行為によるまちの活性化について③まちのイメージアップについて

福祉行政について
①福祉公社の設置について②有料サービス・有償ボランティア制度について③障害者対策について④高齢者施設等への入所希望の対応について⑤学童保育の現状と改善について

ごみ減量化推進について
ごみ減量作戦として「シール制」の採用について

横田基地について
①米軍広弾薬庫から横田への弾薬輸送について②基地カーニバルについて③6

細川連立政権について
市長の評価と今後の対応について

エイズ対策について
①市民や職員へのエイズ対策について②エイズ教育について

福祉行政について
ボランティアの育成と現状について

ペット公害について
①ペットのフンの処理について②公園の砂場周囲に鉄柵等の設置について

市民サービスについて
①ファクシミリ・メールシステムの導入について②障害者にファクシリの貸与

CIによるまちの個性

一般質問項目

質問 昭和四七年、スクールゾーン内を通行する車両すべてに許可証が必要になり、三年ごとの更新をしてきた。現在はゾーン内居住者も増加し、許可証の必要性を知らない、所持していない方も多々いる状況にあるが、当ゾーンは警察が設置したものか、教育委員会の要望で設置したものか、市民に徹底させるべきと思うがどうか。

保育事業の充実を

質問 ① 民間保育園が新・増・改築等する場合、「社会福祉法人に対する補助金の交付の手続きに関する条例施行規則」に基づき補助しているが、同規則の改正後、一二年を経過した今、見直しについての方針を伺いたい。

質問 昭和四七年、スクールゾーン内を通行する車両すべてに許可証が必要になり、三年ごとの更新をしてきた。現在はゾーン内居住者も増加し、許可証の必要性を知らない、所持していない方も多々いる状況にあるが、当ゾーンは警察が設置したものか、教育委員会の要望で設置したものか、市民に徹底させるべきと思うがどうか。

質問 昭和四七年、スクールゾーン内を通行する車両すべてに許可証が必要になり、三年ごとの更新をしてきた。現在はゾーン内居住者も増加し、許可証の必要性を知らない、所持していない方も多々いる状況にあるが、当ゾーンは警察が設置したものか、教育委員会の要望で設置したものか、市民に徹底させるべきと思うがどうか。

協議会に延長保育実施の理解と協力を働きかけており、当面は、二、三園を別途に取組みたい。

改築等に対する補助金は、その間の建設費等の上昇を考慮し、早急に見直しの検討を、一定方向が出次第、議会にも相談したい。

ねたきり老人等 福祉の充実について問う

質問 ① 「ねたきり老人おむつ等助成」は多くの方から大変好評を得ているが、運用の現状はどうか。

② 本年四月に制度化された「ねたきり高齢者介護手当助成」の適用外、寝たきり障害者（六五歳以下）介護にあつては、適用の範囲

を広げる考えはないか。

市長 ① 現在五七名が助成を受けており、今後も事業の状況を見ながら充実に努めていきたい。

② 障害者対策としての新しい提言であるので、今後前向きに検討していきたい。



平成 5 年 4 月から、ねたきり高齢者を介護されている同居の親族等に介護費用の一部を助成

このできない存在であるので、引き続きその役割を果たしてもらえるよう検討している。

CI(シティアイデンティティ)による

質問 ① CIとは、都市の個性や特徴を明確にして、市民意識を統合し、誇りやまちへの愛着を醸成していく新しい地域社会づくりであるが、そのために、多様な分野への市民の参加活動が求められるが、どう考えるか。

② 行政行為による活性化策として、コミュニティセンターやシンボルロードの建設、まちのイメージアップに橋や公共施設のデザイン演出等々、新しいふるさと意識の醸成をどうするか。

市長 ① 市政をあらゆる中で心を砕くことは、様々な場面の市民参加と市に愛着を持つてもらうことである。町会活動への支援、福祉や社会教育施設等の整備、福祉事業や公民館活動への参加などを通して、一層愛着を持って住み続けてほしいし、その方向での活用を考えていく。

② 今後、都立宇宙科学館建設や福生駅西口駅前通りの整備、(仮称)福祉センター建設などを機に、まちの活性化やイメージの高揚を図る手法として、CIの導入が考えられるので、研究していきたい。

医療施設の充実を

福生病院の

その後の経過は

質問 ① 現在、市内救急医療施設の指定は何箇所か。

② 財政的に憂慮すべきに、在宅医師会の御協力のもと、在宅

設、これを補完する初療体制として、市医師会の御協力のもと休日、休日準夜診療を健康センターで開設、また休日

夜間、土曜夜間の急患初療体制は都が実施主体で、西多摩医師会の御協力のもと、在宅

医師会の御協力のもと、在宅

医師会の御協力のもと、在宅

医師会の御協力のもと、在宅

医師会の御協力のもと、在宅

福祉行政について問う

市内の一〇区と

質問 ① 九市で福祉公社を設立し、高齢化社会に向けて事業を行っている。登録制度のもと、行

料サービスや有償ボランティアなど住民相互の助け合いがなされているが、施設福祉の充実とあわせ、在宅福祉の充

実をどう考えているか。

② 精神保健対策については、国連を初め、都において、精神障害者の社会復帰の促進や各種サービスが提供される体制の整備等々、支援体制が強化されているが、国や都との連携体制はどうしているか。また、心身障害者について、

心身障害者の件は、現在市内で精神薄弱者更生施設建設計画が進んでおり、市民が入所できるように、法人に

対し要請していきたい。

二一世紀に向け新しい行政改革を

行政と民間、その仕事の線引きは

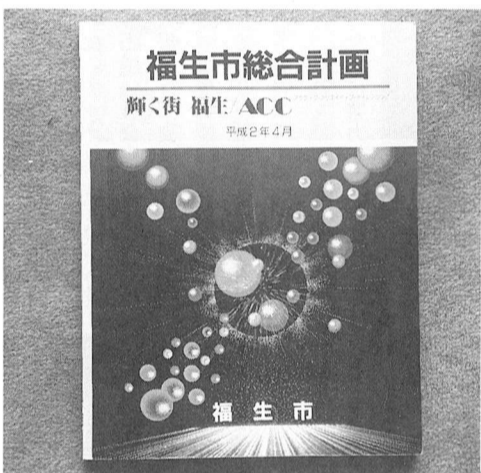
質問 行政に企業的発想が求められる今日、二一世紀に向けて、一体のパートナーとして行政と市民が意見交換、答申する中で、双方の領域を正しく線引きした、新しい地域経営の樹立を願望するが、市長の考え方はどうか。

市長 まちは、市民と行政の共同作業として築き上げるもので、市民に一方の役割を積極的に受け持ってもらいたい。行政側では、多様な市民要求に的確に対応するため、携わるもの全体が、柔軟な発想と

自由な討議のできる環境の中で、相互が刺激しあい、切磋琢磨して、資質のより一層の向上と、果敢な行動力の養成に努めていくことが大事であると考えている。

質問 行政に企業的発想が求められる今日、二一世紀に向けて、一体のパートナーとして行政と市民が意見交換、答申する中で、双方の領域を正しく線引きした、新しい地域経営の樹立を願望するが、市長の考え方はどうか。

市長 まちは、市民と行政の共同作業として築き上げるもので、市民に一方の役割を積極的に受け持ってもらいたい。行政側では、多様な市民要求に的確に対応するため、携わるもの全体が、柔軟な発想と



市では平成 2 年 4 月に「福生市総合計画」を策定し、21 世紀に向けて、美しさ国際性を高め「輝く街 福生」を目指し、ACC の行動指針のもと、まちづくりに取り組んでいる

「福生市総合計画」を策定し、21 世紀に向けて、美しさ国際性を高め「輝く街 福生」を目指し、ACC の行動指針のもと、まちづくりに取り組んでいる

「福生市総合計画」を策定し、21 世紀に向けて、美しさ国際性を高め「輝く街 福生」を目指し、ACC の行動指針のもと、まちづくりに取り組んでいる

「福生市総合計画」を策定し、21 世紀に向けて、美しさ国際性を高め「輝く街 福生」を目指し、ACC の行動指針のもと、まちづくりに取り組んでいる

エイズ対策について問う

市民や職員への

質問 ① 市民や職員へのエイズ対策についての考えは

② 学校教育現場におけるエイズ対策はどのように。

市長 ① 本年度は、市内全戸に配布する。職員についても正しい知識を身につけさせ、感染者であっても差別のない職場づくりを図る。今後、患者、感染者に対する偏見や差別のない社会の実現のため、エイズに対する正しい知識の普及、啓発に努めていきたい。

② 蔓延防止、患者や感染者への誤解や偏見を生まないためにも、教育が最も有効な手段であると考えている。現在、各学校においては児童、生徒の発達段階に応じて、各教科等で取り組んでいる。今後、各学校においてさらなる推進、徹底を図るよう努力していく考えである。

細川連立政権への評価と今後の対応は

過日の衆議院議員総選挙により、戦後三十八年連続した自民党の単独政権から連立政権への時代となったが、防衛政策、地方分権、大國主義を排していることなどについての感想を伺いたい。

市長 細川新内閣の地方分権の推進、規制緩和、政治家の癒着体制の打破、政治改革の実現への決意は評価すべきものであり、期待している。防衛政策については変化はなく、横田基地に関する諸問題の対応には、引き続き努力していきたい。

質問 ① 自然災害緊急対策について

① 震災・水害等による災害発生時の緊急対策の現状について

② 多摩川の溢水流量について

③ 自主防災組織の強化策について

ペット公害について問う

犬の排泄は外でと

質問 ① 犬の排泄は外でという例が圧倒的に多く、排泄物の処理に関してマナーの向上が必要であるが、広報等を通して

の徹底などについての考えはどうか。

② 砂場に含まれる細菌は犬や猫のふんを繁殖し、子供たちの健康を害する危険性があり、ビニールシートをかけたり鉄柵を設置して保護しているところもあるが、砂場を

安全で清潔にするための考えはどうか。

ペット公害について問う

犬の排泄は外でと

質問 ① 犬の排泄は外でという例が圧倒的に多く、排泄物の処理に関してマナーの向上が必要であるが、広報等を通して

の徹底などについての考えはどうか。

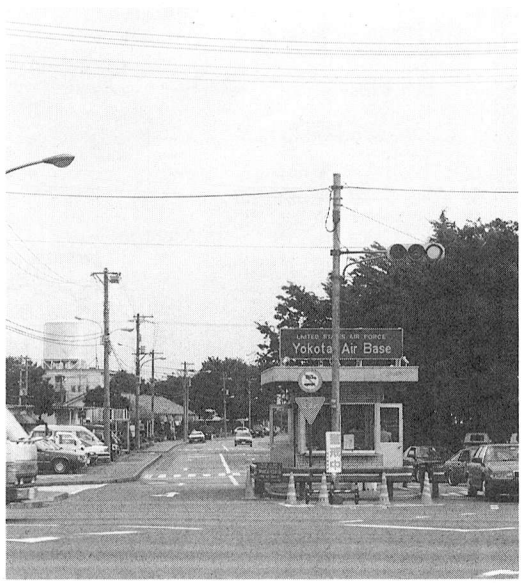
② 砂場に含まれる細菌は犬や猫のふんを繁殖し、子供たちの健康を害する危険性があり、ビニールシートをかけたり鉄柵を設置して保護しているところもあるが、砂場を

安全で清潔にするための考えはどうか。

② 飼いのモラルにゆだねる問題であるが、砂の入れ替えの他、大腸菌や回虫卵を

殺す砂場用の抗菌砂なども検討してみたい。

横田基地について問う



在日米軍横田基地

質問 ① 去る五月二四日から二六日にかけて、広島県呉市の米軍広弾薬庫から横田基地に弾薬輸送が一般車輛により行われたが、防衛施設局からの通知に基づく、これらの弾薬輸送について、当市ではどのように把握していたか。

② 去る七月末に行われた基地カーニバルは、台風等の影響で展示飛行その他がない静かなものだったが、この結果や中身はどうであったか。

③ 六月から八月期の離着陸数について伺いたい。

市長 ① 横田基地は日米安全保障条約及び地位協定により使用が認められており、弾薬輸送はやむを得ないと思うが、安全輸送については関係機関に要請していきたい。

② 事前に、曲技飛行等危険な飛行は避けること、入場者の安全対策に万全を期すること、駐車場対策の三点を文書により国及び基地に対して要請した。結果として、雨天により航空ショーは中止され

適な生活を送るためにも、聴覚障害者など障害者に電話回線を使用したファックスの貸与は、健常者よりも必要性が高いと思うが、市長の考えはどうか。

市長 ① 現在の行政情報の提供は月二回発行の広報、私の便利帳等で行っており、夜間、休日は市職員の専任当直員により行っている。また、緊急を要する医療情報の提供は、健康センター内の案内電

ボランティアの育成と現況は

質問 これからの社会連帯の強化という観点から、あらゆる人のボランティア参加が期待されるが、高齢化社会の到来の中でさらに充実していかなければならない問題として、市内のボランティアに対する考え方と現況について伺

市長 社会福祉協議会では広報発行、養成研修、介護講座、青少年体験学習等を実施しており、福祉会館にボランティアコーナーを設置している。今後も活動の充実と進展のために努力していきたい。

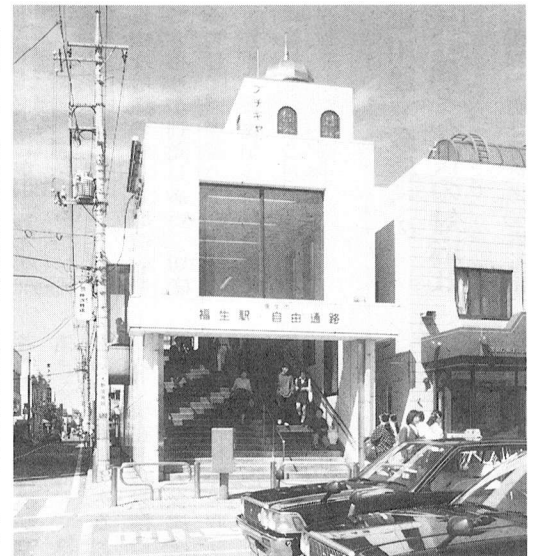


社会福祉協議会では、ボランティア活動を希望される方に登録をしていただき、ボランティアの必要としている方へ紹介（福祉会館1階、ボランティアコーナーで）

話により行う予定で、その他の行政情報案内は、有線テレビ、都民情報システムの活用と合わせて研究、調査していきたい。

② 六歳以上で身体障害者手帳三級以上の方を対象に、日常生活用具等の給付、貸与を行い、重度心身障害者の福祉の増進のため給付事業を実施しており、その中にファックスも含まれているので活用していただきたい。

福祉のまちづくりについて 道路、駅、店は障害者や高齢者にとって優しいか



高齢者や障害者にとって公共施設等は優しいか（福生駅・自由通路で）

質問 ① 住宅や公共施設、道路などはハンディキャップを負っている人にとって使いやすいか。また、高齢者にとって利用可能か気になる。

市長 ① 現在、地域福祉計画を策定中であるが、その基礎資料づくりのため、実際に職員が車いすで福生駅からくせいの会館までの道路、施設を体験している。その結果、残念ながら優しいとはいえないという報告を受けている。

② これまで都が指導してきた、福祉のまちづくり整備指針に準拠しながら、公共施設の整備に取り組んできたが、市独自の整備指針の作成には至っていない。しかし、東京都建築安全条例の改正も進められていくので、機会をとらえてガイドラインを作成し、民間建築物にも御協力いただけるよう努力していきたい。

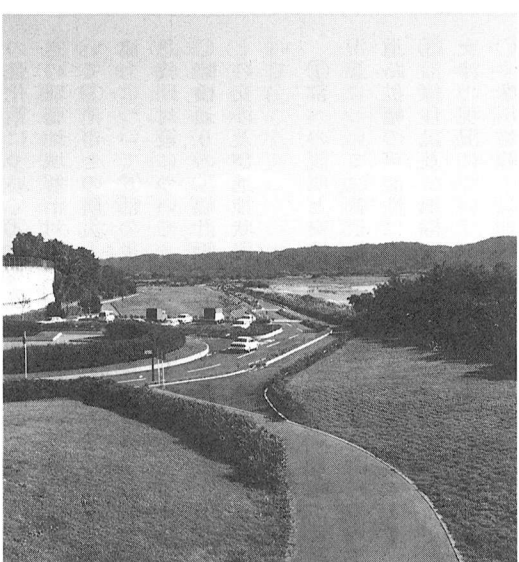
③ 高齢者及び重度身体障害者に居住の安定と日常生活の利便を目的として、都の補助を受けて高齢者住宅改修費並びに重度身体障害者住宅設備改修費給付事業を実施して

きたが、今後も事業の推移を見ながら、充実を図るとともに、PR活動にも積極的に取り組んでいきたい。

通称陸橋通りの拡幅計画について問う

質問 都施行により拡幅整備が図れるよう、都に働きかけていくとのことだが、その後の都への道路整備特別交付金事業等で施行する場合には、現計画幅員一八メートルで可能かどうか、都で検討している。

自然災害緊急対策について問う



市民が憩う多摩川緑地福生南公園 平成3年には冠水した経過が……

質問 ① 震災、水害等の災害の発生時に、市はどのような緊急の対策をとるのか、現状を伺いたい。

市長 ① 災害時には近隣扶助が大切なので、自主防災組織の強化等、組織づくりに努め、避難誘導、救援・救護といった応急対策の充実を図りたい。

② 多摩川における当市域の計画高水流量は、毎秒二六〇〇トンであるが、長年の砂利堆積で河床部の上昇、水衝解消として、各町会に依頼し



多摩川崖線の緑地保全の現状は

質問 多摩川崖線の緑地保全のため、民有地崖線の買収及び買収交渉の現状はどうか。

市長 第一期分、陸橋から熊川神社までの内、約二〇〇



〇平方メートルの先行取得が終了し、約六〇〇平方メートルについて交渉中である。全体の買収予定面積は、台帳上では約一万五〇〇〇平方メートル、実測では約二万平方メートルになる見込みである。

③ 浴室やトイレのスクロープ、玄関の段差の解消や手すり、車いすで使用できるシステムキッチン化などのねたきりや身体障害者のために介助を必要とする人が、自宅で生活しやすいように、家の改修工事をするための費用の援助を積極的に行うたと思うが、

整備等の陳情を行っている。

③ 自主防災組織の育成と充実を図ってきたが、災害の状況も変化してきており、事業所が所在する街区の自主防災組織と協力体制を進め、プロック防災力の強化など、関係者と相談し検討したい。

④ 昨年の調査では、「聞こえない」と答えた一三パーセントを分析すると、隣家では「聞こえる」といった状況の箇所もあり、難聴地域が把握できなかった箇所が多くあった。この調査結果を参考に、専門業者に委託し、難聴地域の把握に努め解消を図っていききたい。

都市整備部長 ② 一時間二〇〇ミリの降雨強度で改修計画があり堤防の上から一・五メートル下が計画高水位。奥多摩湖の放流は、平成三年の南公園の冠水時には、毎秒七五〇トン放流したといわれている。

入札制度改善の考えは

質問 公共事業の契約方式は、一般競争入札を原則としているが、例外的にしか認められていない。指名競争入札が大部分を占めており、談合の温床と指摘されている。各地で入札制度の見直しを検討されているが、当市ではどのような改善策を考えているか。

一般質問(要旨)

市長 信頼性と競争性確保のため、原則として指名競争入札制度を実施しているが、現在の入札制度の手続き、運用等の点検を指示しており、今後、国、都の動向を見ながら庁内での検討を進めたい。

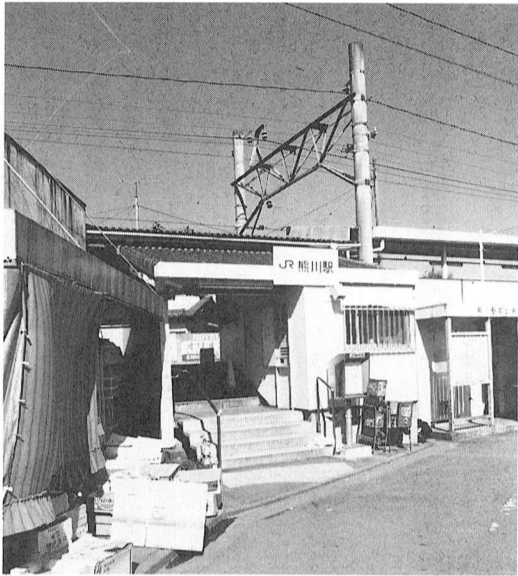
熊川駅について

駅改札側に自転車駐車場の設置を

質問 ① JRは自動券売機の設置に伴い階段中ほどに踊り場を設けたが、それに伴い入口階段付近が道路の方に伸び、階段が雨ざらしになっているが、屋根を延長できないものか。

② 駅東側に自転車駐車場の設置されたが、奥多摩街道方面からの利用者は、拝島駅よりの踏切りを二度通ることになり、安全上心配されるため、駅の改札側に自転車駐車を設置したらと思うがどうか。

③ 日中は職員を配置するようになったが、朝夕は無人が配置されるようになり、一歩前進したと考えている。



熊川駅

を継承するとしているので、現時点では基地返還についての具体的な行動を起こすべき状況下に至っていないものとして認識している。

雨水対策について問う

質問 市内に雨水での問題箇所が一七、八箇所あり、順次工事を計上し解決をされているが、下の川の改修が完了すれば市内の大動脈的雨水幹線が五本となり、これからは枝線管の設置となるが、この設置計画は。

市長 緊急性の高いところを勘案して、しっかりした年次計画を立て、準幹線ともいべき枝線管の埋設に力を注いでいきたい。

横田基地対策について

飛行訓練の中止運動の進め方についての

質問 ① 硫黄島に大変な費用をかけて訓練施設をつくったにもかかわらず、依然として飛行訓練が続いているが、硫黄島に同施設ができる前との、飛行回数の方はどうか。

② 厚木基地のその後の訓練状況はどうか。

③ 飛行訓練の中止運動はこれからも続けていかなければならないが、現状とこれからの進め方についての。

市長 ① 本年四月、五月の訓練結果を見ると、硫黄島の訓練施設が完成したにもかかわらず、横田基地においては逆に増大傾向にあり、硫黄島における訓練の横田基地への波及効果は、残念ながらもなかつたものと判断している。

かし、厚木基地では横須賀基地に航空母艦が入港すると同時に通常の訓練が実施されており、飛行制限時間に違反して深夜、早朝の飛行が多く、解消を求めて関係機関へ要請を行っている状況である。

高齢者のための住宅設置の考えは

高年齢者住宅の考えは



建設中の都営住宅(熊川、五日市街道沿い)

③ 再三にわたる中止要請にもかかわらず、まことに遺憾ながら訓練が実施されており、今後も横田基地で訓練をしないよう、ねばり強く、米国外使等に口頭、文書により強く要請していきたい。

質問 ① 家賃補助制度の実施は、大変感謝されているが、高年齢者住宅については地域高齢者住宅計画策定後の答申が出てからと思うが、市の直営で実施されるのか。

② 都営住宅や公団住宅にも、高年齢者住宅を取り入れていただくようお願いしていくかどうか。

③ 民間住宅を借り上げる考えはあるのかどうか。

市長 ① 核家族が進む中で、高齢者が安心して暮らすためにも積極的に取り組んでいかなければならないが、地域高齢者住宅計画策定の作業を進めており、その報告を踏まえて高年齢者住宅対策に取り組んでいきたい。

② 都営住宅、あるいは公団住宅の建て替えの際には、その一部を高年齢者住宅を取り入れていただくよう、関係機

報告したが、福生病院が地域に果たしてきた役割を考えた場合、大変重要な問題なので、さらに検討を重ねていきたい。

国・都の補助金

市財政への影響は

質問 バブルの崩壊以来景気が低迷し、国、自治体の税収が不足し、当市のように依存財源に頼っている(地方交付税の)交付団体にとって、国の財政事情がもたらす影響は、また元費の節減に努め、効率のよい行政運営に心がけていきたい。

福生駅西口駅前通りの拡幅

その進捗状況と問題点は

質問 昨年九月から現在までの進捗状況、また作業を進めていく中で出てきた問題点はあるか。

市長 昨年一二月から用地買収交渉に入り、平成四年度分として当面、買収予定全体面積の約五五パーセントにあたる道路用地を取得した。四年度分交付金中、九二パーセントの消化、九億四三〇万円の執行ができた。本年度も引き続き用地買収を中心に努力をしている。問題点は、昨年一〇月末日を基準に決定した

金等の獲得の見直し、あるいは市長の感懐はどうか。

市長 日本経済は低迷が続いており、平成五年度は極めて厳しいことが伝えられており、国・都の予算においても何らかの影響が出るが予想されるので、防衛庁補助金、基地交付金、特別交付金など、各種補助金を従来どおり確保できるように引き続き関係機関に強く要請していきたい。



福生駅西口駅前通り

福生病院のその後について

質問 本年の三月定例会中に、福生病院からの要請についての報告があったが、再度、同病院の経営の内容、援助要請の内容について伺いたい。

市長 東京都国民健康保険団体連合会から、財政困難により福生市、羽村市、瑞穂町に対し、財政援助の要請があり、三市町及び都を含め協議した結果、法的に困難との結論に達したので同連合会に

三常任委員会の審査から



多摩川中央公園

今定例会では、常任委員会に議案一件と請願一件、陳情六件が付託され、また継続となっていた陳情六件を合わせ、九月二〇日、二一日、二二日の三日間、厚生・建設・総務の順で行われました。各常任委員会に付託された議案については、いずれも可決又は認定されました。

◆平成四年度福生市国民健康保険特別会計決算認定について
事務の合理化等を計画的に実施していききたい。

◆平成四年度福生市老人保健医療特別会計決算認定について
医療費の伸び、一人あたりの保険税調定額、国庫支出金の削減による影響分について伺いたい。

◆平成四年度福生市下水道事業会計補正予算(第一号)
医療費の伸びは前年度比、一般療養給付費が二・四七％、退職療養給付費が八・六四％増。一人あたりの決算調定額は四万八千九百五円であった。国庫支出金の削減額は約一億五千万円と推計する。

◆平成四年度福生市老人保健医療特別会計決算認定について
医療費の総額、患者の一部負担額と前年度対比の伸び率、一人あたりの額、受診率と受診率の二七市平均、対象人員数について伺いたい。

◆平成五年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第一号)
国民健康保険電算等委託料は、滞納処理の電算委託を補正で新たに実施しようとするものか。基本的な考え方が違っていたのではないか。

◆平成四年度福生市一般会計補正予算(第一号)
平成三年度までは、給付と徴収の両事務を合わせて処理していたが、四年度から保険税係が職員増員となったことで事務の合理化に努め、今回、滞納処理の電算委託を行うことになった。今後とも

整備事業の内容と今後の入札関係、また都支出金が二十万円あるが防衛補助は該当しないのか。

◆平成五年度福生市下水道事業会計補正予算(第一号)
市道路線の認定について

◆福生市女性問題審議会条例
女性行動計画のため審議会条例を設置している他市の状況を伺いたい。②市長はこの審議会にどういったことを諮問していくのか。

◆福生市非常勤の特別職の職員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
この他の審査議案
①この他の審査議案
計画を既に策定した市が一九市、策定中が八市ある。このうち、審議会等を条例で設置している市は福生市を含め三市、要綱で行っている市が二市、内部的な組織をつくり行っている市が二市、未設置が一市である。②女性問題としては、男女共生社会をつくるということがひとつの大きな視点になっており、共生でないということは何が問題なのか、また女性が差別を受けている状況がどういった場面にあるのか、といったことを御指摘いただき、男女共生社会を実現するための指針を提示していただくことになる。

◆福生市生涯学習審議会条例
国を挙げて生涯学習の施策が進むが、他市の状況はどうか。

◆平成四年度福生市受託水道事業会計決算認定について
①水道料金の収入額はどのくらいか。②受水配水量は地区水が四三・六％、都水が五六・四％だが、この割合を決める根拠は何か。

◆平成四年度福生市一般会計補正予算(第一号)
①通称やなぎ通りの一部拡幅の未整備分の進行状況はどうか。②牛浜駅西口広場の

の割合は、年度当初に揚水計画が示されてくる。おいしい水となると地区水が喜ばれ、地区水を毎年強く要望しており、平成四年度は前年度以上を確保している。

◆平成五年度福生市下水道事業会計補正予算(第一号)
市道路線の認定について

◆福生市女性問題審議会条例
女性行動計画のため審議会条例を設置している他市の状況を伺いたい。②市長はこの審議会にどういったことを諮問していくのか。

◆福生市非常勤の特別職の職員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
この他の審査議案
①この他の審査議案
計画を既に策定した市が一九市、策定中が八市ある。このうち、審議会等を条例で設置している市は福生市を含め三市、要綱で行っている市が二市、内部的な組織をつくり行っている市が二市、未設置が一市である。②女性問題としては、男女共生社会をつくるということがひとつの大きな視点になっており、共生でないということは何が問題なのか、また女性が差別を受けている状況がどういった場面にあるのか、といったことを御指摘いただき、男女共生社会を実現するための指針を提示していただくことになる。

◆福生市生涯学習審議会条例
国を挙げて生涯学習の施策が進むが、他市の状況はどうか。

◆平成四年度福生市受託水道事業会計決算認定について
①水道料金の収入額はどのくらいか。②受水配水量は地区水が四三・六％、都水が五六・四％だが、この割合を決める根拠は何か。

◆平成四年度福生市一般会計補正予算(第一号)
①通称やなぎ通りの一部拡幅の未整備分の進行状況はどうか。②牛浜駅西口広場の

総務委員会

◆審査議案と質疑要旨

◆福生市女性問題審議会条例
女性行動計画のため審議会条例を設置している他市の状況を伺いたい。②市長はこの審議会にどういったことを諮問していくのか。

◆福生市非常勤の特別職の職員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
この他の審査議案
①この他の審査議案
計画を既に策定した市が一九市、策定中が八市ある。このうち、審議会等を条例で設置している市は福生市を含め三市、要綱で行っている市が二市、内部的な組織をつくり行っている市が二市、未設置が一市である。②女性問題としては、男女共生社会をつくるということがひとつの大きな視点になっており、共生でないということは何が問題なのか、また女性が差別を受けている状況がどういった場面にあるのか、といったことを御指摘いただき、男女共生社会を実現するための指針を提示していただくことになる。

◆福生市生涯学習審議会条例
国を挙げて生涯学習の施策が進むが、他市の状況はどうか。

◆平成四年度福生市受託水道事業会計決算認定について
①水道料金の収入額はどのくらいか。②受水配水量は地区水が四三・六％、都水が五六・四％だが、この割合を決める根拠は何か。

◆平成四年度福生市一般会計補正予算(第一号)
①通称やなぎ通りの一部拡幅の未整備分の進行状況はどうか。②牛浜駅西口広場の

めている市は五市である。

◆平成五年度福生市一般会計補正予算(第一号)
牛浜駅東口の自転車駐車場新設事業に関して、屋根の広さなどの細かい。またバイク少年たちの溜まり場になるかもしれない管理上の問題、家屋密集地によるプライバシー問題の対策について伺いたい。

◆基本的には屋根を設け、さらにラック付きにしたいと考えており、ラックについては自転車台が六六四台、バイク二〇台の駐車可能な状態にしたい。管理はシルバー人材センターに。プライバシーの保護は一・八mのグレードの高い目隠しフェンスの設置を予定している。

◆この他の審査議案
計画を既に策定した市が一九市、策定中が八市ある。このうち、審議会等を条例で設置している市は福生市を含め三市、要綱で行っている市が二市、内部的な組織をつくり行っている市が二市、未設置が一市である。②女性問題としては、男女共生社会をつくるということがひとつの大きな視点になっており、共生でないということは何が問題なのか、また女性が差別を受けている状況がどういった場面にあるのか、といったことを御指摘いただき、男女共生社会を実現するための指針を提示していただくことになる。

◆福生市生涯学習審議会条例
国を挙げて生涯学習の施策が進むが、他市の状況はどうか。

◆平成四年度福生市受託水道事業会計決算認定について
①水道料金の収入額はどのくらいか。②受水配水量は地区水が四三・六％、都水が五六・四％だが、この割合を決める根拠は何か。

◆平成四年度福生市一般会計補正予算(第一号)
①通称やなぎ通りの一部拡幅の未整備分の進行状況はどうか。②牛浜駅西口広場の

請願・陳情

各委員会で審査された請願陳情の結果は、次のとおりです。

◆陳情第四一三三号 「現況届」などの市による一括発送扱いの陳情書

◆陳情第五一五号 診療報酬の引き上げ及び改善についての陳情書

◆陳情第五一七号 学校事務職員・栄養職員の給与費半額負担などの義務教育費国庫負担制度の堅持と除外された費用の復元を求める陳情書

◆陳情第五一九号 「義務教育費国庫負担法」の改正に反対し、これまでに除外・削減された費用の復元を求める陳情書

◆陳情第五一三三号 水俣病被害者の早期救済に関する陳情書

◆陳情第五一〇号 大統領直接選挙制導入を求める陳情書

◆陳情第五一〇号 小選挙区制反対、企業・団体献金の禁止を求める請願書

◆陳情第四一三三号 低い年金月額を最低六万円に引き上げることを政府に求める意見書提出についての陳情書

市議会を傍聴しましょう

次回の定例会は12月です
本会議の傍聴は、どなたでもできます。傍聴席入口は、市庁舎の一階会計課横の階段を昇った3階にあります。



声の市議会だよりを発行

目のご不自由な方に、市議会の活動内容を知っていただくため、声の市議会だより「カセット版」を発行しています。お申し出によりお届けしますので、ご利用ください。
▽お申し出先
議会事務局庶務係 ☎51-1511 内線392

編集後記

冷夏、長雨、度重なる台風の到来などこの夏の異常気象は、各地に大きな災害をもたらしました。清々しい秋日和を満喫したい今日この頃です。
市議会だよりは、市民の皆様様に親しみのもてる、読みやすい紙面づくりへと、現在検討を進めております。本紙に対するご意見がありましたら議会事務局までお寄せください。
◇議会運営委員会